



上天草市議会だより

えがよ

第47号

2022年
11月15日発行

Kamiamakusa-city assembly report EGAO



ヤーッ!!

- 目次
- P1-2 9月定例会
- P3-4 常任委員会
- P5-6 令和3年度決算報告
- P7-13 一般質問、10月臨時会
- P14 議会のうごき など
- P15 笑顔がキラリ、まちを歩いて

がんばろう！熊本！

平成28年熊本地震
 新型コロナウイルス感染症
 令和2年7月豪雨災害

私たちは忘れない！心をひとつに！



9月定例会

令和4年9月定例会は、9月1日（木）から9月22日（木）まで開催され、条例3件、補正予算11件、請願陳情1件、承認1件、認定4件を審議しました。

条例改正

★上天草市税条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法等の一部を改正する法律の施行による地方税法等の一部改正に伴い、関係条例の規定を整備するもの。

可決

★上天草市まち・ひと・しごと創生基金条例の制定について

企業版ふるさと納税による寄付金を柔軟かつ最大限に活用し、継続的な財源確保を図るとともに、地域に貢献したいという企業の意向への対応を円滑にするため基金を設置するもの。

可決

議案質疑

9月9日の議案質疑の一部を要約して掲載します。



議案質疑の動画

議案第52号 令和4年度上天草市一般会計補正予算（第7号）について

ブルーカーボン事業可能性検討業務委託料800万円について

問 委託先と業務内容は。

答 地域の脱炭素化と持続可能な漁業振興の両立を目指し、ブルーカーボンオフセット事業の実現可能性を検討するもので、委託先については、補正予算可決後に、公募型プロポーザルを実施し決定する予定です。

問 市内にも実施可能な業者はあるのか。また、事業終了後の取組は。

答 県内外に公募を求めたいと考えています。事業完了後の取組は、本市独自のブルーカーボンオフセット制度を構築する考えであり、市民および団体等への活動支援を行うとともに、Jブルークレジットなどを活用して脱炭素の取組を推進し、環境保持に努めていきます。

地域総合整備資金貸付金（ふるさと融資）3億9千万円について

問 貸付けに至った経緯と利子負担分について、詳しく説明してほしい。

答 昨年5月に相談があり、市と財団と事業者での協議を経た後、事業者からの申込みを受け、本市から財団へ調査検討を依頼しました。財団による審査、現地ヒアリング等を経て、本年

7月に財団から通知があり今回予算を計上したものです。利息は市の負担で、そのうち75%が特別交付税措置となります。

議案第50号 上天草市まち・ひと・しごと創生基金条例の制定について

問 寄付は昨年度から募集しているが、条例の制定がこの時期になった理由は。また、これまでに寄付された企業数と金額は。

答 本制度は原則寄付を受けた年度に事業の財源として充てており、これまで年度内の事業へ充当してきましたが、基金を設置することで、翌年度事業への充実を見越した受入れが可能となるものです。また、令和4年8月末までの寄付実績は、3件で230万円となっております。

問 どのような事業に充てられるのか。また、寄付の要件や事業に充てる制約、決まりなどはあるか。

答 総合戦略に掲げている、上天草市が好きになる事業・行きたくなる事業・働きたくなる事業、この趣旨に沿った事業に充当できます。また、要件として、上天草市以外に本社がある企業のみ寄付でき、寄付を行うことの代償として経済的な利益を供与することが禁止されています。

天草エアライン運航維持確保 応援金

413万9千円

天草エアライン(株)の運航に係る資金不足を防ぎ、経営の安定化を図るには本年度早急に支援しなければならないことから、熊本県および地元市町が応援金を交付して経営支援を行うもの。

地域総合整備資金貸付金 (ふるさと融資) **3億9千万円**

本貸付金に関し、今後、ふるさと財団からの調査・検討結果通知を受け、貸付決定および実行を令和4年度に行う必要があることから貸付金として本予算を計上するもの。また、本貸付金においては、財源として地方債を活用することとなっており、償還金に係る利子負担分については、特別交付税によって措置される。

大矢野川現況調査測量業務 委託事業

764万3千円

国道266号の冠水解消の早期実現のため、早急に原因の把握を行い、対策案を検討するため、現地調査および測量に係る費用を計上するもの。

AI-OCR 及び RPA システム 業務委託料 **159万6千円**

AI等の技術を活用し、提携業務に係る入力作業の自動化をすることで、業務の効率化を図り、更なる行政サービスの向上につなげていくもの。AI-OCR および RPA システムによる入力作業の自動化等を実現させるため業務委託を行うもの。

放課後児童クラブ事業 委託料

148万6千円

利用料収入が減少すると運営に支障をきたすことから、令和4年度においても国の子ども子育て支援交付金を活用し、放課後児童クラブへの財政支援を行うもの。

維和中学校統合に係る学校 指定用品購入補助金

142万円

新たに購入する必要が生じた制服等の購入費を補助することで、保護者の経済的負担軽減と円滑な統合を図るもの。

請願・陳情

件名	提出者	結果
大矢野川流域の豪雨災害対策に関する陳情	大矢野町松栄会 会長 浦川 誠二	採択

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。
(主なもの)

総務常任委員会
令和4年9月14日

議案第50号 「上天草市
まち・ひと・しごと
創生基金条例の制定について」



問 個人の場合は、対象事業について具体的な記載があるが、企業版ふるさと納税にはなぜないのか。
答 広く寄附金を募られるよう、受入れに必要な地域再生計画を作成しており、上天草市が好きになる事業・行きたくなる事業・働きたくなる事業を対象としています。



文教厚生常任委員会
令和4年9月13日

※9月議会において文教厚生常任委員会へ付託された案件はありませんでした。

経済建設常任委員会
令和4年9月12日

陳情第1号 「大矢野川
流域の豪雨災害対策に
関する陳情」



問 大矢野川氾濫の原因究明と冠水防止対策として、現在どのような対策を講じているか。



答 本定例会において、大矢野川現況調査測量委託料と土砂撤去工事請負費の補正予算を計上しており、今後の冠水対策を含め、原因の特定と対策の検討を進めているところです。

問 今後、地域住民への説明会等の予定はあるのか。

答 今回、土砂撤去および調査測量の補正予算が可決されれば、地元の方に現状を説明する機会として、住民説明会を予定しています。



▲氾濫時の様子

予算決算常任委員会
令和4年9月9日、20日

議案第52号 「令和4年
度上天草市一般会計
補正予算（第7号）」



「ブルーカーボン事業可能性検討業務委託料800万円について」

問 どのような種類の海藻の養殖をイメージしているのか。

答 現在、アマモという種類を想定しています。



▲アマモ

問 大矢野地区や松島地区での実施となっているが、結果次第では市内全体に波及していく予定か。

答 民間事業者が先行して分布調査を行っており、そのデータを基に生育しやすい場所から始めたいと考えています。ブルーカーボン事業を制度化するためには、相応のCO₂吸収力が必要となるため、上天草市全域に広げられるよう検討していきたいです。

【市道馬建青年の家1号線用地購入費42万6千円について】

問 なぜ用地購入が必要となったのか。

答 本路線は千巖山に続く重要な観光ルートとして使われており、青年の家等に向かう集団宿泊等での通行も多い路線であります。また、急なヘアピンカーブが連続している箇所であり、大型車両の通行は困難を極め、安全性に支障をきたしている状況で、今回、拡幅というより、線形を大幅に見直す計画で進めていることから、用地購入の必要があるものです。

【公用車購入費268万9千円について】

問 財源は、パールラインライオンズクラブからの指定寄付とのことだが、申し出の経緯は。

答 令和3年に、パールラインライオンズクラブが結成40周年を迎え、その記念として、上天草市がSDGs未来都市に選定されたこと、また、ゼロカーボンシティ宣言を行ったことから、電気自動車の普及促進に貢献したい旨の申し出があったものです。

【柳東地区生活排水施設整備事業63万8千円について】

問 今回なぜ補正予算での計上となったのか。

答 7月1日付で区長より要望書が提出され、現場を確認したところ、緊急を要する状況であると判断されたためです。

【維和中学校統合に係る学校指定用品購入補助金142万円について】

問 統合先の学校で必要な用品購入に係る補助金だが、保護者はどの程度の負担になるのか。

答 令和5年度に統合予定としており、現在の維和中学校の1、2年生に対し、必要な用品購入費の全額を補助する予定としています。



▲維和中学校

【AR/OCCR及びRPAシステム業務委託料159万6千円について】

問 具体的な事業内容とシステム導入による人的作業時間の削減見込は。

答 1例として申し上げると、現在の職員の休暇管理システムと勤怠管理システムが別システムとなっており、それぞれのデータを排出し突合する作業を手作業で行っています。そこで、RPAを使いシステムを構築することによって手作業を省くことが可能となり、年間230時間の人的作業の削減を見込んでいます。



【大矢野川堆積土砂撤去工事762万1千円について】

問 これまでの土砂撤去実績は。

あるのであれば、いつ行われたのか。また、どのくらいの頻度で土砂撤去を行う必要があるのか。

答 過去2回実施しており、1回目は平成24年頃に実施したところでは、土砂の流れ込む量に影響されるので、何年に1回というのは回答し

にくいです。今回の土砂撤去後、測量等を実施し、土砂が堆積しにくい川底の形状等についても検討していきたいと思えます。

【港湾施設維持管理修繕576万7千円について】

問 柳港区亀の迫フラップゲート等のパッキン取替修繕は市民の要望によるものか。

答 これまで港湾樋門の修繕については、情報提供等を受け、職員が確認を行い、必要があれば修繕を行っており、今回の修繕についても、地区から情報をいただき、内容を精査したうえで修繕費用を計上したところでは、

議案第60号「令和4年度上天草市水道事業会計補正予算（第2号）」



問 分水価格の改定に伴う受水費の追加とあるが、詳細な説明を。

答 八代生活環境事務組合の議会において、分水価格の改定が議決されたことに伴い、追加費用が必要となりました。



令和3年度 決算報告

一般会計など約300億1635万7千円を認定！

予算決算常任委員会に付託された、令和3年度一般会計、特別会計および企業会計について審査を行いました。主な審議内容を掲載します。

総務部所管

問 上天草市の公式ラインやインスタグラムフォロワー数は。

答 ラインは、令和3年7月から8か月間で200人増加し、インスタグラムは、同期間で500人ほど増加しています。

問 防犯カメラ設置補助金で、不用額が30万円ほどあるが、何件の要望があったのか。

答 4団体が設置されました。当初はその倍程度を予定していたが、コロナ禍により協議ができなかつたことから、キャンセルされた団体が多くありました。

市民生活部所管

問 姫戸地域の地域おこし協力隊の活動状況は。

答 現在、空き家活用等による地域の活性化を中心に取り組んでいるが、耕作放棄地での作物づくりや商工会に加入するなど地域住民と積極的に交流されています。

問 斎場特別会計について、収入に自動販売機電気使用料とあるが、貸付けしその収入が入っているのか。

答 業者が自動販売機を設置しており、実績に応じた電気使用料が支払われています。

企画政策部所管

問 ブルーツーリズム事業の結果および実施内容と今後の展開は。

答 ブルーツーリズム促進に関する交流人口拡大業務委託および釣りレポート・養成プログラム講座を実施し、情報誌とウェブマガジンに釣り情報を掲載し、ユーザーを招聘し動画を投稿しました。結果を踏まえ、ウェブでの情報発信を強化し、釣り人の底上げとしてファミリー層や初心者を対象とした広報誌の作成を計画しています。



教育部所管

問 教員住宅解体費について、解体せず公募を行い売却する方が有益ではないのか。

答 現在の財産管理においては、建物の利活用を検討後、売却の有無が決定されます。

問 大矢野総合スポーツ公園のグラウンド改修事業において、天然芝の適切な管理が必要だが、今後の計画は。

答 指定管理者と協議をし、適切な管理を実施します。

健康福祉部所管

問 老人クラブ活動等補助金の算定基準は。

答 老人クラブ連合会へ20万円、単位クラブへ加入者に応じて、3万6千円が2万円を交付しています。

【上天草市介護保険特別会計】

問 地域ささえあい活動立ち上げ事業補助金の活用状況は。

答 姫戸地区の1団体へ補助金を交付し、グラウンドゴルフ等活動をしています。



【上天草市国民健康保険特別会計】

問 特定健診受診率向上につながった取組は。

答 過去3年間の受診履歴を基に、A1による解析を踏まえ、未受診者のタイプ別にに応じた通知を発送し、健診の勧奨を行いました。



経済振興部所管

問 観光施設維持管理について、看板の修繕については、点検の基準等を見直した方が良いのではないかと。

答 年に1、2回点検はしているが、県の管理や他所管の看板もあります。不具合があれば、住民等からも連絡があつており、修繕が必要と思われるところについては、直接情報提供していただければ対応できる部分があります。

上天草総合病院事業会計

問 経営状況について、患者数は減少しているにもかかわらず、収入が増加している要因は何か。

答 新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保したことにより収入が増加しました。
問 更なる経営改善のためには、医師の確保が重要ではないか。
答 令和4年度は、新たに3名の医師を確保できる予定です。



建設部所管

問 下水道事業における使用料の未収金の状況および回収方法は。

答 令和3年度分においては、調定額525万4435円に対し、回収率99.9%の525万1021円が納付済みとなっております。令和2年度分については、調定額164万3127円に対し、114万3127円が未済となっております。状況であり、未済分については、督促状の送付、電話連絡、個別訪問等を行い、納入のお願いを実施しています。

上天草市水道事業会計

問 加入者が減少しており、人口も減少していく中、将来的なビジョンはあるのか。

答 県とも連携を図りながら、広域化による包括委託や部分的な業務委託等も視野に、長期的な計画を検討してまいります。

問 料金回収率は80%程度であるが、未収金についての要因は何か。

答 少額の市外の方が大半を占めており、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた方については、納付期間の猶予も実施し対応しています。

賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。
(議案名は一部省略しています)

議案番号	議案名	結果	表決数	北垣洋	井手口隆光	木下文宣	何川誠	塩田真一	嶋元秀司	田中辰夫	何川雅彦	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	津留和子	田中万里	桑原千知	
陳情第1号	大矢野川流域の豪雨災害対策に関する陳情	採択	14-1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第1号	令和3年度上天草市歳入歳出決算の認定について	認定	13-2	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第2号	令和3年度上天草市水道事業会計決算の認定について	認定	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第3号	令和3年度上天草市下水道事業会計決算の認定について	認定	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第4号	令和3年度上天草市立上天草総合病院事業会計決算の認定について	認定	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○賛成 ●反対 / 欠席 - 議長は除く

一般質問

9月定例会では11人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項
9 / 15	井手口隆光	▶ 人づくりについて ▶ 地域づくりについて ▶ 環境づくりについて
	西本 輝幸	▶ 合津地区排水整備事業について
	新宅 靖司	▶ 合津川周辺の河川等の整備と今後の取組みについて
	小西 涼司	▶ 多文化共生の環境づくりについて
	何川 雅彦	▶ 大矢野川の氾濫による冠水被害への対策について ▶ 宮津地区将来構想について ▶ 新ごみ処理施設稼働に向けた本市の取組等について
9 / 16	北垣 洋	▶ 鳥獣被害対策について ▶ サイクルツーリズム推進について
	田中 辰夫	▶ 3期目を目指す堀江市長について ▶ 13地区のまちづくり委員会について ▶ 松島総合運動公園の施設について
	田中 万里	▶ 小学校部活動の社会体育移行後の検証について ▶ 中学校部活動の地域への移行にかかる現状と課題について ▶ 市役所勤務体制のフレックス制度導入について ▶ 部活動指導者に協力する民間企業への波及について
	高橋 健	▶ 令和4年8月に発生した赤潮への対応・対策について ▶ 令和3年12月議会定例会一般質問で提言した子育て支援策について
9 / 20	塩田 真一	▶ 松島地区清掃センターの中継施設としての利活用について ▶ ごみの減量化について
	宮下 昌子	▶ 安倍晋三元首相の国葬について ▶ 公共交通の運行見直しについて ▶ 過疎化・人口減少対策について

一般質問の動画を配信しています！

次ページからの各議員顔写真横のQRコードを読み取ると、一般質問の動画を視聴できます！

●注意（免責）事項●

- ・配信している映像は本市議会の公式記録ではありません。公式記録は会議録をご覧ください。
- ・発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声が消去される場合があります。
- ・視聴には大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi 接続や定額通信サービス環境での視聴を推奨します。





井手口 隆光 議員

Q 白嶽森林公園の整備計画は

A ジップライン整備後に魅力を検討

井手口 ジップラインの整備と自然とのふれあい両面を生かした観光振興が、地域の特性を生かした継続性のあるものになると思うが。

経済振興部長 ジップラインは世界的にも人気があり、単体でも集客能力があると思われるが、さらに滞在時間を延ばしたり、リピーターを多く取り込むためには、自然を使ったアクティビティの追加など白嶽森林公園の全体の魅力向上が必要と認識しています。

【入城インタビュー】

井手口 本市では誘致企業を含め、多くの企業がものづくりに携わっておられる。現在、主流となっている3DCADを使用する人材を企業が求められてくると思うが、本市において3DCADを活用する取組を推進する考えはないか。

経済振興部長 本市の産業振興においても、このようなスキルのための人材育成は重要と考えており、熊本県産業技術センター等においても講習

会が開催されており、今後は参加を促す周知を図ってまいります。また、天草地域雇用創出協議会へも3DCADの講習会を提案してまいります。

教育部長 児童生徒の発想力、創造力、表現力が身につくとされており、プログラミング的思考の育成に有用であると考えます。講座等については、現在、地域学校協働本部において、地域人材の学校活動への参画が進んでおり、キャリア教育を兼ねて、総合的学習の時間を活用した授業も可能かと考えます。

企画政策部長 上天草高校では、その効果やニーズを把握したうえで推進していくものと考えます。魅力向上を図る取組のひとつとして高校へ情報提供したいと考えています。



西本 輝幸 議員

Q 合津地区排水整備事業について

A 令和6年度までに工事完了したい

西本 旧松島町からの長年の課題であった、合津地区排水整備事業が平成30年度から計画され、本年3月には下流側の排水路は既に完了している。上流側の工事着手には至っていないが、改修計画はどうなっているのか。

経済振興部長 合津地区整備事業については、合津地区排水冠水解消に向け、合津川改修計画と一体的に整備するもので、課題の一つであります。釜新田地区の住宅地や市道、農地の排水改善を目的に、排水路の整備を行うものであり、令和6年度までの2か年で工事を完了したいと考えております。

西本 下流側の本口地区と上流側の釜新田地区と接続する計画の中で流量調整ゲートを設置すると聞いたが、維持管理は誰がするのか。

経済振興部長 流量調整用のスライド計画をしているが、維持管理につきましては、排水路の供用開始までに地元関係者と協議を行い、維持管理の方法を決めていく予定です。

西本 合津地区排水整備が完了し、排水路の仕様を開示すると、アロマ裏の潮遊池に流れ込みアロマホールは浸水すると思うが、潮遊池の雑木の除去や土砂のしゅんせつが必要かと思うが。

経済振興部長 潮遊池の堆積土砂の撤去については、アロマ周辺流域の面接と比較し、潮遊池の面積が極めて少なく、流量調整効果が低いと判断しています。現在、堆積土砂に充てる補助事業もなく、しゅんせつ土の処分先の確保が難しいため、堆積土砂の撤去は、容易に実施は出来ないものと考えています。

市長 潮遊池のしゅんせつが補助対象になるように、関係機関に訴えて行きたいと思っております。



▲合津地区排水整備完了後

Q アロマ周辺地域を市が取得し再開 発できないか



新宅 靖司 議員

A 優先すべきは、合津川の防災 対応能力の向上

新宅 今、事業を進めている合津地区排水整備事業については、旧道路沿いの浸水に対しては効果があるものと思っ
ている。現在、県が策定中の合津川整備計画の進捗状況を把握しているのか。

建設部長 昨年の9月に地元区長への説明会が実施され、地形測量、河川整備概略設計および地質調査を実施し、国と協議が進められています。中流域に遊水池を併用した整備を検討している説明でありましたが、治水効果が見込めないなどの問題で、現在、下流域からの河道拡幅で検討を行っています。

新宅 県が行う河川整備計画と並行して、周辺地域の再開発計画の策定および用地買収を見据えた土地開発公社の設立に取り組んではどうか。河川および再開発用地として、早期かつ計画的に土地の取得はもとより、市が行う事業について造成も可能となることから、速やかに着工することが可能となり、大幅な事業期間の短縮につながるが。

一：合津川 現河川
○：合津川 河川改修計画 概略設計中



市長 優先すべきは、合津川の防災対応能力の向上です。農振地域であり、排水機場の維持管理にも影響しますので、順序を追ってやっていきたいと思っております。

Q 外国人居住者の相談窓口はあるのか



小西 涼司 議員

A 多文化共生を目指した取組を検討する

小西 本市の外国人居住者数と技能実習生の数は何人か。

市民生活部長 令和4年8月31日現在、外国人居住者数は121人、その中で技能実習生が58人です。

小西 本市で暮らす外国籍の方々に困りごとが発生した場合、相談を受ける窓口はあるのか。

市民生活部長 外国人を対象とした相談窓口は開設していません。

小西 高齢化・過疎化が進む中、様々な産業において、外国籍の方々の労働力が必要になってくることは言うまでもなく、人手不足等により外国人実習生の受入れがさらに増加していくのではと考える。実習生側からすれば、居住地を決めるうえで、市の対応は大きな要素になることも考えられる中、多文化共生の推進を目指した取組が本市にはあるのか。

企画政策部長 県が外国人の生活をサポートするため作成している、熊本県生活ガイドブックを市役所に来られた外

国人の方に配布すること以外取組は行っていません。

小西 本市に居住する外国籍労働者の受入れを推進していくために、強化の体制に取り組む考えはあるのか。

企画政策部長 本市の在留外国人比率の増加、市民からの相談が増える場合に備えて、関係課および上天草警察署など関係機関とも連携しながら多文化共生を目指した取組を検討していきます。

市長 労働力の不足が深刻化している状況の中で、外国人労働力に対しての期待は高まってきていると思います。外国人の増加に伴い、地元の方々と共生の在り方は、行政としては考えていかなければなりませんので、そういった窓口の設置や対応は検討していかなければならないと考えているところです。





何川 雅彦 議員



中継処理施設における生ごみ減量化の対策は



ダストドラム処理方式により圧縮率50%となる

【新ごみ処理施設稼働後の取組について】

何川 8月の広域連合議会において、管外からのごみ持込み料金がトン当たり50円であり格安であるため、ごみ減量化を妨げている。他市では250円というところもある市外からの持ち込みに対する対策は。

市民生活部長 中継処理施設は本市の施設となり、市民の利用料金と同額では扱えないものとして、管外からのごみ持込みに係る料金体制については今後、慎重に検討していきます。



▲8月には天草広域連合議会で初めての一般質問を行い、上天草市のごみ処理に関する見解を質問した。

【大矢野川の氾濫による冠水被害対策】

何川 大矢野川流域の冠水被害を根本的に解決するためには、一定の期間、大規模な予算が必要となると予想される。川の氾濫を引き起こす要因が複雑に絡み合っていることから、

ら、国や県からの補助金を活用するなど研究が不可欠になると考える。今後、財源の問題を、どのように解決していくのか。

経済振興部長 最近の農業生産の減少により、農業関係国庫補助金の採択基準を満たすことが厳しい状況であり、今後は、河川の用途変更や国への財源確保のための要望活動などを実施する必要があると考えています。

【大矢野道路延伸後を見据えた宮津地区の将来について】

何川 熊本天草幹線道路の完成後、眼前に広がる宮津エリアの賑わいに目を留め、高揚感を抱き、各施設を訪問する。そんな未来予想図を描くためには、無機質な形にとらわれない宮津エリアを象徴する連絡橋の設置は必要な事業だと思いが、クリアすべき課題は。

企画政策部長 現状では、交通量などの基準を満たさず、道路管理者（熊本県）による歩道橋等の設置が出来ないため、市が連絡橋として設置する必要があると考えており、財源や設置後の維持管理コストなど費用対効果を含め、慎重に検討していく必要があると考えています。



北垣 洋 議員



鳥獣対策活動に支障が出て来ると思うが、対策を講じていく考えは



銃弾などの活動経費の支援を検討している

【鳥獣被害対策について】

北垣 カラス等の鳥類は、市から猟友会等に依頼があった場合、1匹当たりの報酬・補助がないため無償での活動であるが、今後、カモ等の被害が増加し、依頼が増えた場合、活動に支障が出てくると思うが、対策を講じていく考えは。

経済振興部長 本市においても令和2年度から令和3年度にかけて、カモによる被害が増えています。本年8月に、熊本県主催でカモ対策研修会が開かれ、音、光を活用した追い払い対策、農や銃による捕獲対策に組み合わせ、餌場を整備して圃場と餌場を分離する説明がされたが、絶大な効果を上げる対策は難しいとの事です。本市としても、農地保全活動による対策と熊本県猟友会上天草支部による捕獲活動により、被害の軽減を図るため国庫補助等を活用し、銃弾などの活動経費の支援を検討しています。

【サイクルツーリズム推進について】

北垣 地域の協理理解を得る

ためにも、市民にもサイクルングの良さを発信し、体験してもらおう事が重要と考えるが、そうした取り組みは出来ないか。また、更なるサイクルツーリズムの推進を図るために、地域おこし協力隊の受け入れの考えは。

経済振興部長 サイクルリストにとつて訪れやすい地域と思われるようになっていく事が重要であり、自転車に乗らない方に理解を求める取組も今後必要だと感じています。地域おこし協力隊の活用につきましては、検討も行ったところですが、現在任用している地域おこし協力隊がアウトドアツーリズム推進の目的であり、その中を含めた活動も想定可能としていたため、本年中に新たな任用する予定はありません。ただし、現在の協力隊の活動は、キャンプ等のアウトドア活動に注力されている事から、サイクルツーリズムに特化した地域おこし協力隊の受け入れについては、引き続き検討して参りたいと考えています。

Q 今後の持続可能な地域振興について



田中 辰夫 議員

A 地方発展のバロメーターは一次産業である

【3期目を目指す堀江市長について】
田中 旧姫戸町・旧龍ヶ岳町の持続可能な地域振興について伺う。

市長 この地域の歴史を見ますと、やはり上天草総合病院とヤマハ天草製造の雇用が大きな核となつて育つてきた場所だと思えます。これからも事業継続が続けられるような環境と、行政としてできる支援をやっていく必要があります。

また、天草大水害から約50年近くなり、公営住宅が老朽化してきている中、集団移転団地をどう再生していくかが、これからの大きな課題だと思えます。



▲上天草総合病院

【13地区のまちづくり委員会について】

田中 補助金の交付によって、

各地区で事業が実施された施設の老朽化および劣化が著しく、住民の力だけではどうしようもない状況にある。このような状況を市はどのように考えているのか伺う。

企画政策部長 地域活力の維持・活性化に向けた取組を行う地域団体などに対し、事業立ち上げや事業拡充などを支援する、まちづくり事業推進助成金制度というものがあります。この制度の活用を促し、地域活性化につなげていきたいと考えております。

【松島総合運動公園の施設について】
田中 松島総合運動公園施設の今後の整備計画は。

教育部長 令和4年度から、ナイター照明改修事業で、グラウンドおよび野球場ともにLED化に向け着手しており、今年度は設計業務を、令和5年度には、施設改修工事を行う予定です。

田中 本年の県民体育祭は、台風接近のため中止となった。残念な結果となりましたが、選手・関係者の皆様には、今後も健康に留意されて頑張っていただけだと思います。

Q 中学校運動部活動の地域移行について



田中 万里 議員

A 地域住民や保護者、地域団体と連携は不可欠である

田中 中学校運動部活動の地域移行に伴い、スポーツ庁は指導者不足が懸念されているとしているが、市の見解は。

教育部長 現在部活動は、競技経験のない教師が指導せざるを得ない状況にある等、指導者不足の状況です。国・県からの具体的な対応方針やガイドラインは今後示されるため、現時点で具体的な説明は困難ですが、地域や保護者、教職員を想定した指導者バンクの設立が必要と考えています。競技経験者や資格を有する指導者を確保することが理想ですが、未経験者や資格のない方も、講習会を受講してもらおう等で指導者不足の解消に努めてまいります。

田中 生徒が継続的に意識・意欲を保持し続け、移行するには、地域が一体となった対策が必要だと思うが、市の見解は。

教育部長 地域住民や保護者の協力、地域スポーツ団体との連携は不可欠で、公共、地域、保護者、スポーツ団体等から成る協議体を設置し、学校部活動、指導者、スポーツ団体等の状況を考慮した検討を行う必要があります。また、技術指導だけでなく活動自体の管理が求められることから、

持続可能性を確保するためには、ケガの補償、指導者の育成や身分保障等、特に費用負担についての課題は多いと考えています。

田中 小学校の部活動移行時にはいくつかの課題が残ったが、その反省を踏まえ、中学校の部活動をスムーズに移行するためにも、今からしっかりと考えておくべきだと思う。様々な指導者として体験された教育長に見解を伺う。

教育部長 多くの方が中学校の部活動移行を不安に感じておられるのは、よく分かります。令和8年には、完全移行となりますので、この3年間で、いかに外部指導者を増やすことができるかが大きな課題です。県民体育祭では、本市から25種目、約300人という多くの方が出場予定でした。そこで、地域で地域の生徒たちを育てていくんだという認識のもと、せめて出場予定者の1割から2割程度の方に指導者として協力いただければと感じています。子どもたちのために協力したいという人が増え、併せて社会全体が外部指導者に対し、感謝の気持ちを持つ等、大人から意識を変えていくことが重要だと考えています。



高橋 健 議員



赤潮の被害状況および上天草市の対応は



甚大な被害があつて、速やかに対応をしなければならない。県や国と協議を進めている

高橋 赤潮の被害を受けた業者の件数並びに被害額は、**経済振興部長** へい死した養殖魚が約43万尾、被害額の推定で2億7千万円、被害のあつた養殖業者のほうは10件となっております。

高橋 市の対応および支援内容は、また、市長が県に対し関係市町村の長と陳情に行かれたが、具体的な内容は、**経済振興部長** 事業者から、へい死魚処理に苦慮しているとの相談を受け、天草市と連携し対応策の調整を行ったが、全ての事業者が自ら処分されたため、今回、市の対応は不要となりました。今後の支援に向け、特に被害が大きかった龍ヶ岳地区の関係者の方々に意見を伺い、「コロナのダメージによる売り上げ減少や、コロナ対応資金の返済が始まる中、共済の補填だけでは、資金繰りに窮するとの意見をいただきました。このため、熊本県海水養殖組合から県に要望書を提出される際、市長が同行しました。また、9月14日には、天草市、津奈木町、芦北町および本市において、県知事および県議会議長へ要望書を提出してまいりました。県におかれましては、9月議会中に支援策を追加上程されるという事で伺っております。市としても、早急に対応

を取りまとめ、専決処分での対応できればと考えております。

市長 事業を継続するための運転資金の調達と利子補給等も含めて、国、県との負担割合等の協議をやっています。あと、共済制度も今の生産体制とは実情が合っていない部分があり、見直しについても県のほうに申し上げたところですが、中長期として考えると、プランクトンの発生メカニズムの解明をし、リスクの少ない海にしていかなければならないため、調査の形等、今後の課題だというふうを考えております。

高橋 今後も、地球温暖化や異常気象の影響から様々な環境問題が懸念される中、海を象徴的、普遍的な資源と位置づけ、SDGs未来都市として選定された本市の方針や取組は、

市長 四方を海に囲まれた自治体ですので、海との関わり方が重要なテーマだと思っております。主だった事業として、二酸化炭素を吸収し削減する、海藻を活用したブルーカーボンオフセット事業に取り組んで行くこととしております。赤潮被害については、地域の方々に対し、海の環境の啓発活動等に取り組んで行かなければならないと考えているところです。



塩田 真一 議員



新ごみ処理施設稼働後のごみ処理費用は



年間3億8,858万3千円を試算しています

塩田 松島地区清掃センターを中継施設に改修する計画について、天草市議会では、上天草市は中継施設を整備するより、新ごみ処理施設へ直送した方が安い上に、今のごみ処理経費より、令和9年度以降負担が増えるとの説明があつたそうだが、上天草市議会臨時会では説明がなかった。今後、経費負担について、どのように説明をしていく予定だったのか。

市民生活部長 本市のごみ処理に関する費用については、天草広域連合が作成した資料によると、平成30年度から令和2年度までの3か年平均総額は、3億5779万2千円。令和9年度以降の試算では、3億8858万3千円となり、年間約3080万円程度の増加が見込まれています。本市臨時会では、現在のごみ処理経費と比べ、本市のみ費用負担が増えることを丁寧に説明すべきであり、説明不足であつたと考えています。

塩田 建設費の試算はできているのか。

市民生活部長 建設費全体を120億円で見た場合、本市の負担予定額は2億3435万円となっており、構成率としては、23・62%となります。

塩田 新ごみ処理施設の整備に向け、天草圏域全体として、ごみの減量化に取り組まなければならないが、本市は令和9年度までに、ごみの量を7%減量する必要がある。ごみの減量化に対し、どのような取組を行っていくのか。

市民生活部長 一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの発生抑制、再利用の促進、リサイクルおよび不法投棄、野焼きの防止など、数値目標を設定の上、ごみの減量化、適正処理の推進に取り組んでいます。広報誌への啓発記事の掲載や生ごみ処理機購入に対する補助金の交付等の取組を行っているところです。

塩田 今後、大きな予算が必要となる案件でもあるため、市長はじめ執行部、また、我々議会としても市のプラスになるよう、真剣に議論をしていくべきだと考える。

公共交通の見直しと乗合タクシーへの移行の理由は



A 利用者の低迷と運行単価が上昇していくと想定されるため

宮下 昌子 議員

宮下 来年10月から公共交通の見直しで、上島地区で乗合タクシーへの移行を計画されているが、見直しの理由は。

企画政策部長 バスの利用者が低迷しており、減便等の見直しをしているものの、バス事業者への補助金は増加傾向で、近年は1億1千万円程度で推移しています。今後、運行単価も上昇していくと想定され、路線バスの廃止や減便、乗合タクシーの導入の準備調整を進めているところです。

宮下 区長への説明もされているが、意見など届いているのか。

企画政策部長 乗合タクシーへの移行については、便数に對してのご意見はありませんが、反対の意見はありませんでした。ドア・ツー・ドアの対応ができることを説明し、ご理解を頂いたところです。対象行政区の住民に対しては8月に班回覧を活用して周知を行っています。

宮下 乗合タクシーに移行了場合、土日は運休となり、不便になるがどう考えておられるのか。

企画政策部長 病院の休み等でほとんど利用者がいなくなつたということもあり、土日の運行はしないという事で調整しています。

宮下 病院だけではなく買い物などもあると思うが、どう考えておられるのか。

企画政策部長 近くの方に乘せてもらつたり、家族の車を利用されたり、また、タクシー運営会社との調整も土日は運行しないような方向で調整をしてお理解をいただいているところです。

宮下 市外の方は、どういう方法で利用できるようになるのか。

企画政策部長 利用される際は予約制となっており、市外の方の利用についての周知方法は、協議させていただきたいと考えています。

宮下 土日運休については、利用者が少なくとも困る方はおられる。もう少し、検討し欲しい。



10月臨時会

令和4年10月21日（金）に臨時会が開催され、補正予算1件、その他2件を審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

補正予算(主なもの)

4億3,215万8千円を追加

スパ・タラソ天草管理事業
1,728万6千円

スパ・タラソ天草のレストラン営業および施設の管理運営の適正化を図るため、1階レストラン側空調機（室外機および室内機）の取替修繕を行うもの。

電力・ガス・食料品等高騰緊急支援給付金
2億5千万円

令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯および令和4年1月以降の家計急変世帯に対し新たに給付金を支給するもの。

賛否表

議案の賛否について、下記のとおり公表します。

議案番号	議案名	結果	表決数	北垣洋	井手口隆光	木下文宣	何川誠	塩田真一	嶋元秀司	田中辰夫	何川雅彦	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	津留和子	田中万里	桑原千知	
議案第63号	令和4年度上天草市一般会計補正予算(第9号)	可決	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	和解及び損害賠償額の決定について	可決	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	和解及び損害賠償額の決定について	可決	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ●反対 / 欠席 - 議長は除く

要望および政策勉強会を実施

10月5日、6日の2日間、上天草市議団の13名は、東京都の議員会館を訪問し、国会議員へ要望活動を行うとともに国交省より講師を迎え、①PPP/PFI ②都市空間情報デジタル基盤構築支援事業について政策勉強会を実施しました。要望事項は、上天草市の冠水被害に関することを重点項目とし、金子衆議院議員、西野衆議院議員、松村参議院議員、馬場参議院議員に対し要望書を提出しました。



▲金子恭之衆議院議員事務所にて



▲西野太亮衆議院議員事務所にて

議会の主な動き

8月

- 17日 熊本県市議会議員研修会
- 18日 天草地域国県道路整備促進期成会総会

9月

- 1日～22日
市議会第6回定例会



10月

- 1日 八代・天草シーライン構想推進大会
- 5日～6日
国会要望活動・政策勉強会
- 12日～13日
熊本県市議会議長会（人吉市）
- 15日 島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会
- 21日 市議会第7回臨時会
- 22日 熊本天草幹線道路天草島民大会
- 27日～28日
九州市議会議長会（佐賀県伊万里市）

ご意見・ご感想を募集します

広報委員会では、議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。

皆さまのご意見等を参考に、市議会をより身近に感じていただけるよう、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願ひします。

■応募方法 ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。

■記入事項 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ご意見・ご感想

■宛先 〒869-3692 上天草市大矢野町上1514

上天草市議会事務局

FAX：0964-56-4936

E-mail：gikai@city.kamiamakusa.lg.jp

■お問い合わせ先 上天草市議会事務局 TEL：0964-26-5536

表紙紹介

10月22日（土）に龍ヶ岳保育園で運動会が開催されました。かけっこに遊戯など、子どもたちの真剣なまなざしとキラキラ笑顔が印象的でした。写真は年長児クラスによる『ソーラン節』の決めポーズです。カッコいい！



笑顔が キラキラ

姫戸町

【姫戸町内の3組の金婚夫婦をご紹介します】

ご夫婦の♡笑顔がステキ♡

この笑顔が仲良しの秘訣！これからもラブラブで(^^)



まちを歩いて...

大矢野町

～天門橋 & 天城橋～



上天草市の玄関であり、宇土半島と大矢野島を結ぶ2本の橋。『天門橋』は昭和41年に完成し、アーチ状の『天城橋』は、皆様の記憶にも新しい平成30年5月20日に開通しています。2本の橋が並ぶ姿は見事なものです。夜のライトアップもおおすすめです。

「行ってらっしゃい」

「お帰りなさい」

次の定例会は **11月30日開会です。**

テレビ・インターネット中継もご利用いただけます！

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

編集後記

秋を表す言葉はたくさんありますが、『芸術の秋』について語りたいと思います。

今年、大矢野町と姫戸町では『文化祭』が3年振りに開催されました。コロナ感染拡大で、開催することができなかつたのです。

舞台では、社交ダンスやフラ、舞踊、コーラスなど、皆さん笑顔で生き生きと発表されました。また、展示コーナーでは、書道、陶芸、編み物、生花など、日頃の活動の成果で素晴らしい作品が並び、癒しの一日となりました。

この2年あまり、『コロナ』が私たちの楽しみなど色々なものを奪いました。感染対策と自粛、いつまで続くのでしょうか？特に心配なのは、子ども達です。大きな声で歌ったり話したり、おしゃべりしながら給食も食べてほしい。早く、議会も傍聴できるようになると良いですね。

『コロナ 退散!!』

(宮下 昌子)

上天草市議会 広報編集委員会

- 委員長 津留 和子
- 副委員長 小西 涼司
- 委員 北垣 洋
- 井手口隆光
- 塩田 真一
- 宮下 昌子